

★ヒューマン情報処理研究会 (HIP)

専門委員長 和田有史 副委員長 梅村浩之・清河幸子

幹事 山田祐樹・和田充史 幹事補佐 根岸一平・田中大介

日時 12月22日(木) 13:30~17:30

23日(金) 9:30~16:00

会場 東北大・電気通信研究所 (〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1. <http://www.riec.tohoku.ac.jp/ja/access/>)

東北大・電気通信研究所 坂本修一

議題 マルチモーダル、感性情報処理、視知覚とその応用、生涯学、ヒューマン情報処理一般

22日午後(13:30~17:30)

1. 不気味なスマイル—笑顔がプリントされたマスクがもたらす印象低下—
○立花太希・尾崎 翼・橋本 芳・佐々木恭志郎(関西大)
2. 食品画像の背景色が食品ジェンダーステレオタイプに与える影響
○櫻井美穂(立命館大)・木村 敦(日大)・和田有史(立命館大)
3. 美術作品の自由鑑賞時の視線計測データに対する特徴マッチングを用いた簡便な解析ツールの開発
○楊 詩韻・川畑秀明(慶大)
4. 意識的な記憶検索が洞察問題解決を阻害するか ○西田勇樹・服部雅史(立命館大)
5. アファンタジアの出現率とイメージ特性に関する調査
○高橋純一(福島大)・齋藤五大(東北大)・大村一史(山形大)・安永大地(金沢大)・杉村伸一郎(広島大)・坂本修一(東北大)・堀川友慈(NTT)・行場次朗(尚絅学院大)
6. 猫・蜘蛛に対する好みの判断に処理流暢性が与える影響 ○周 一禎・川畑秀明(慶大)
7. [招待講演] 運動感覚統合と自己超越—認知神経科学的が繋ぐ災害研究と生涯学— 杉浦元亮(東北大)

23日午前(9:30~12:00)

1. コンピュータゲームでの課金・ガチャ経験と心理特性の関連性の探索的検討
○鈴木勇輝・杉本海里・渡邊克巳(早大)
2. 視聴覚間の協応における言語環境の影響—日本語母語話者と中国語母語話者の比較—
○山本健太郎・張 雅梅(九大)
3. 短期間での顔の変化とセンシング—満腹時と空腹時の顔の識別— ○前川真緒・蒲池みゆき(工学院大)
4. [招待講演] Religion and violence: formation of a fanatic mindset Raevskiy Alexander (Tohoku Univ.)

23日午後(13:15~16:00)

5. 声と内容の感情表出が不一致な刺激における感情認知—優位なモダリティはどちらか—
○菊谷まり子(金沢大)・池本真知子(同志社大)
6. Estimate students' concentration level by using facial expression
○Guan-yun Wang・Hikaru Nagata・Yasuhiro Hatori・Yoshiyuki Sato・Chia-huei Tseng・Satoshi Shioiri (Tohoku Univ.)
7. VR ヘッドマウントディスプレイ上に呈示した3D自然風景画像に対する眼球運動データベース整備に向けて
番 浩志(NICT)
8. アニマシーを喚起するドット型ヘビ様刺激のパラメータに関する検討
○喜田悠功・高橋康介(立命館大)・氏家悠太(立教大)
9. 二者での知覚的意思決定における反応バイアス ○河内 建・河地庸介(東北大)
10. Enhancement and Inhibition in Size of Visual Attention with Steady State Visual Evoked Potential
○陳 広宇・塩入 諭(東北大)

◆学術変革領域研究 A「生涯学の創出—超高齢社会における発達・加齢観の刷新」, 東北大学ヨットインフォマティクス研究センター, 日本認知心理学会; 感性学研究部会, 日本心理学会; 注意と認知研究会, 東北大学電気通信研究所音響工学研究会共催

【問合先】

梅村浩之(産総研)

E-mail: h.umemura@aist.go.jp